

第4学年社会科学学習指導

1. 小単元名 「博多の町の発てんにつくした人々」

こんな子どもたちに

- 博多駅が移転された際の様子について意欲的に調べ、未来の博多駅への自分なりの構想をもつことができる。 (関心・意欲・態度)
- 博多駅の移転がわたしたちのくらしの向上や福岡市の発展に果たした大きな役割について考えることができる。 (思考・判断)
- 鉄道会社の人々の苦労について必要な情報を収集して一人学習を行い、ノートにまとめることができる。 (技能・表現)
- 鉄道会社の人々が駅の移転を行うために行った様々な苦労についてとらえることができる。 (知識・理解)

こんな単元のとらえ方で

《**子どもの実態**》博多駅は身近な公共施設の一つであり、ほとんどの子どもたちが利用した経験をもっている。しかし、以前の博多駅は現在とは違った場所にあったことや、現在の場所に移転するにあたって工事に携わった人々の多くの苦労や努力があったこと、それらが現在の自分たちのくらしを向上させていることについては知らない。

《**教材の価値**》博多駅の移転は、利用者数の増加に伴う駅の規模を拡大するために行われた。新駅を建設するにあたっては、建設地確保のための地権者との話し合いや浸水のため難航する工事など様々な困難があったが、当時の職員が地域住民も満足する規模の新駅を安全にかつスムーズに建設したいという願いをもちながら克服していった。この苦労を子どもたちが知ることによって、身近な存在である博多駅が、地域住民のくらしを含めた福岡市全体の発展を願って建設されたものであることをとらえられる価値をもっていると考える。

こんな活動で

《**であう過程**》

資料をもとに利用状況などから現在の博多駅をとらえさせる。その上で、旧博多駅と比較させ、新駅建設の必要性に迫られていた社会背景をとらえさせるようにする。次に、移転前後の写真をもとに移転した事実を知らせ、どこに移転したのか予想する活動を行う。提示する2枚の写真資料については、博多駅の大きさや場所の違いに着目できやすい航空写真を用いるようにする。

移転先の土地には既に民家や道路がある事実をもとに、大規模な事業である駅の移転についての問題点を考えさせる。そうすることで子どもたちに、新しい駅をつくるのが簡単なことではないととらえさせ、「どのようにして駅ができたのだろうか」という疑問をもたせるようにする。

《**さぐる過程**》

新駅を建設するにあたり行った工事や用地確保など様々な苦労を調べ、まとめられるようにするために資料を準備しておき、子どもたちの追究活動に備える。追究活動では個別に指導・助言を行い、工事の苦労や土地確保の大変さなど具体的な事実を資料から読み取ることができるようにする。

《**ふりかえる過程**》

まず、子どもたちがこれまでに調べてきた事実を、「土地の確保」と「難航した工事」の2点から発表させる。ここでは自分がまとめてきたノートを活用できるように、教材提示装置を準備しておき、調べたことを皆に見せながら発表させ、鉄道会社の人々の苦労を全体でとらえさせる。次に、博多駅の建設が博多の町の発展の一基盤となったことを考えさせるようにする。その際、新旧博多駅周辺の道路図を提示し比較させることにより、現在の博多駅周辺には大きな道路が四方へ伸び、ビルが建ち並んでいる様子をとらえさせる。さらに乗降客数のグラフを再提示することで、駅の建設が博多の町の発展に対してどのような役割を担っているのか考えさせたい。

2. 指導計画（全10時間）

過程	主な学習活動と内容	配時	自ら学びを進める子ども像	支援
つかむ	<p>1. 資料を見て、博多駅建設における苦勞について調べる学習問題をつくる。</p> <p>(1) 現在の博多駅の利用状況について知り、昔の博多駅と比較して差異点を見つける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・九州一の規模 ・利用者数の多さ <p>(2) 現在の博多駅ができたことによる地域への影響について話し合い、学習問題をつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅の建設により移転した家 ・なくなった田や畑 ・移転工事の大変さ <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>学習問題 新しい博多駅は、どのようにしてつくられたのだろう。</p> </div>	<p>2</p> <p>①</p> <p>①</p> <p>本時</p> <p>組</p>	<p>○現在と昔の博多駅を比較し、差異点を見出すことができる。</p> <p>○駅の建設にあたり、どのような苦勞があったのか明らかにしたい疑問をもつことができる。</p>	<p>○新旧の博多駅の場所に着目し、驚きももてるよう、博多駅周辺の様子をとらえやすい航空地図を提示する。</p> <p>○駅の建設に伴う苦勞について疑問をもてるよう、地図中の家や線路に着目させる助言を行う。</p>
さぐる	<p>2. 博多駅ができるまでの経緯をもとに、調べる計画を立てる。</p> <p>(1) これまでの資料をもとに、博多駅がどのようにしてつくられたのか予想し、調べる視点を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家や畑の移転に伴う住民のくらしの変化 ・駅の建設に費やした期間 <p>3. 博多駅の建設について一人で調べ、ノートにまとめる。</p> <p>(1) 資料を使って、鉄道会社の人々の苦勞した点について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の増加に伴い鉄道会社として急がれた駅規模の拡大 ・低地・湿地だった建設地で浸水と戦いながら行った工事 ・土地を手放そうとしなかった農業従事者である地域住民 <p>(2) 小グループで情報交換をし、博多駅建設の様子を、より詳しくとらえる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧博多駅の4.5倍の広さ ・大型機械の導入 	<p>1</p> <p>5</p> <p>③</p> <p>②</p>	<p>○博多駅の建設がどのようにして行われたか、予想することができる。</p> <p>○資料をもとに、どのような工程でつくられたのか、また、どのような苦勞があったのか調べることができる。</p> <p>○友だちと調べたことを交流し、新たな事実を見つけることができる。</p>	<p>○工事が簡単なものではなかったことをとらえられるよう、建設地が低地であることや新駅が旧駅の4.5倍の広さである事実を提示する。</p> <p>○どの子どもも当時の工事の様子を調べられるよう、資料コーナーを設置し、必要であれば資料の提示や解説を個別に行うようにする。</p> <p>○新たな事実をとらえられるよう、同質グループ内で情報交換できるようにする。</p>

<p>ふりかえる</p>	<p>・地域住民の反対</p> <p>4. 博多駅移転の際の苦労について話し合い、学習問題の答えをまとめる。</p> <p>(1) 博多駅の建設について、調べたことを発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期日までの完成を目指し、土地の持ち主を粘り強く説得 ・大型の機械がない中で、浸水と戦いながら行った工事 ・新しい駅がすぐに使えるよう、旧駅から新駅へ一晩でつなぎ替えた線路 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>学習問題の答え</p> <p>鉄道会社の人々は、土地の持ち主の反対があり、駅をつくる土地がなかなか手に入らなかった。また、雨のたびに土地が水びたしになり、工事もなかなか進まなかった。さらに、一晩で新しい駅に電車を入れなければならない、博多駅の建設には大変な苦労があった。しかし、大型の機械を使うなどして、たくさんの苦労を乗り越えて、新しい博多駅を完成させることができた。</p> </div> <p>(2) 博多駅ができたことにより、博多の町がどのように発展したか考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅や駅周辺にできた整備された道路 ・増えてきた建物と行き交う人々 ・新幹線の乗り入れに伴い、さらに増えた乗降客数 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>まとめ</p> <p>博多駅の完成後、たくさんの人が集まるようになり、大きな道ができた。道沿いには建物が増えていった。博多駅が完成することで、博多の町はさらに発展していった。</p> </div> <p>5. 現在開発中の博多駅がどのような役割をもつ駅になるか考え、作文にまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・九州新幹線の導入や新しい店の導入により豊かになるわたしたちの暮らし ・福岡の町の発展につながる駅 	<p>1</p> <p>本時</p> <p>○組</p>	<p>○友だちの調べた事実をもとに、鉄道会社の人々が苦労したことを具体的にまとめるとともに、駅の開発が博多の町を発展させることと大きく関係していることをとらえることができる。</p>	<p>○調べた事実を使って発表できるよう、視聴覚機器を活用できる交流の場を設けるようにする。また、博多の町の発展に博多駅が果たした役割についてとらえられるよう、周辺の道路や建物の整備を取り上げるようにする。</p>
	<p>5. 現在開発中の博多駅がどのような役割をもつ駅になるか考え、作文にまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・九州新幹線の導入や新しい店の導入により豊かになるわたしたちの暮らし ・福岡の町の発展につながる駅 	<p>1</p>	<p>○学習したことをもとに、これからの博多駅について自分の願いをもつことができる。</p>	<p>○現在新たに開発している博多駅の構想をもとに、自分ならどのような願いをもつのか表すよう指示する。</p>

3. 本時 2 / 10 4年〇組教室

4. 本時目標

- 資料を比較しながら博多駅や駅周辺の変貌に気付き、博多駅移転について調べる学習問題をつくり、予想することができる。(思考・判断)

5. 本時指導の考え方

目指す子ども像

わたしは、博多駅の人たちが、駅や線路を作る場所の土地の持ち主と相談し、賛成してもらうように話し合いをしたと思います。前の駅よりも大きな駅を作ろうとしたから、たくさんの土地が必要で、話し合いが大変だったと思います。新しい駅が完成するまでに工事や駅の引っ越しにはどのくらいの日にちがかかったのか、またどれくらい大変だったのか知りたいです。

本時仮説

博多駅移転について「調べていきたい」という思いがもてるようにするために、

- ①驚きや疑問を感じることができる博多駅周辺の航空写真の提示
- ②博多駅移転に対する当時の人々の思いを想起させる発問
- ③博多駅移転に伴い博多の町が変貌した事象にもとづいた交流活動を行えば、学習問題をつくり、予想をもつことができるだろう。

手立て1 驚きや疑問を感じることができる博多駅周辺の航空写真の提示

前時に子どもたちは、移転する前の博多駅の写真を見て、自動車で混雑している駅前の様子や博多駅が手狭になっていたことを読み取り、駅の移転・拡張の必要性に気付いている。そこで本時では、移転する前の博多駅周辺の航空写真を提示し、新しい駅の移転先を予想する。その際、線路がほぼ直角に曲がっている様子を確認し、そこでは脱線事故が多く発生しており、利用者や地元住民は不安だったことなど当時の状況を参考にして、予想していく。予想した場所を発表した後に、移転した後の博多駅周辺の航空写真を提示し、博多駅の移転場所をおさえる。移転場所として選ばれた土地は、ほとんどが田や畑に使われていて民家が少ない場所であったことに着目し、学習問題づくりにつなげていく。さらに2枚の航空写真を比較することで、駅や線路の規模の違いに驚き、土地確保の方法に疑問を感じられるようにする。






手立て2 博多駅移転に対する当時の人々の思いを想起させる発問

移転する前の博多駅周辺の航空写真をもとに予想した新しい博多駅の移転場所を発表した後に、「ここに大きな駅を作って、本当にそれでいいのか。」という考えをゆさぶる発問を行い、子どもたちに移転場所の妥当性を考えさせるようにする。予想した場所には民家や田畑が広がり、そこに住んでいる人たちや農作物を作っている人たちがいることを示唆する。博多駅移転拡張の必要性だけでなく、移転先に住んで生活している人たちの存在にも目を向けさせ、駅の移転場所をめぐって当時の人々の葛藤を思い起こさせるようにする。

手立て3 博多駅移転に伴い博多の町が変貌した事象にもとづいた交流活動

新しく建てられた博多駅の場所は、田畑が広がる土地だったことを知り、線路を大きく動かされたという事象をもとに、当時の新しい博多駅建設について疑問に思ったことを出し合う場を設定する。今のように大きなクレーン車がない時代に、新しく大きな博多駅を建てようとした当時の状況を視野にいれ、移転前後の航空写真を比較しながら疑問点を話し合わせる。次時からの新博多駅づくりの土地の確保や駅建設の工事の苦労などを捉えることができる一人学習につなげていく。

6. 本時展開

学習の活動と内容	支援
<p>1. 本時のめあてを確認する。</p> <div data-bbox="159 286 753 412" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>めあて 新しい博多駅がどこにつくられたのかを予想し、学習問題をつくろう。</p> </div> <p>2. 移転前後の博多駅周辺の航空写真を見て、学習問題をつくる。</p> <p>(1) 移転前の航空写真を見て、博多駅を新しく建てた場所を予想し、ノートに書く。</p> <div data-bbox="151 622 753 779" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">  <p>前よりも大きい博多駅をつくらないといけないから、ここにつくといいかな。</p> </div> <p>(2) 予想した場所を発表し、博多駅が新しくつくられた場所を知り、移転前と移転後の航空写真を見て疑問に思ったことを出し合い、学習問題をつくる。</p> <div data-bbox="172 1108 753 1265" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">  <p>ぼくは、ここに駅を建てるといいと思いました。わけは、大きい駅をつくるには大きな土地が必要だからです。</p> </div> <div data-bbox="172 1310 753 1467" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">  <p>その家の人の住むところがなくなってしまうから、ここよりも、畑が多いところがいいかな……。</p> </div> <div data-bbox="159 1496 753 1630" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>学習問題 新しい博多駅は、どのようにしてつくられたのだろう。</p> </div> <p>3. 「今日の学習で」を書き、発表する。</p> <div data-bbox="159 1724 753 2027" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>わたしは、博多駅の人たちが、駅や線路の土地の持ち主と相談し、賛成してもらうように話し合いをしたと思います。前の駅よりも大きな駅をつくらうとしたから、たくさんの土地が必要で、話し合いが大変だったと思います。新しい駅が完成するまでに工事や駅の引っ越しはどのくらいかかったのか、大変だったことを知りたいです。</p> </div>	<p>支援</p> <p>○前時に用いた写真資料を見て学習を想起し、本時のめあてをつかませる。</p> <p>○資料提示：驚きや疑問を感じる航空写真の提示 駅や線路の規模を確認して移転場所を予想するために、移転する前の博多駅周辺の航空写真を提示する。</p> <div data-bbox="906 577 1257 846" style="text-align: center;">  </div> <p>(移転する前の博多駅周辺の航空写真)</p> <p>○発問：当時の人々の思いを想起させる発問 博多駅移転拡張の必要性だけでなく、移転先に住んでいる人の存在にも目を向ける発問を行い、子どもたちの予想を思いとどまらせる。</p> <div data-bbox="805 1108 1407 1310" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>ここには家があって、住んでいる人たちがいるよ。ここに大きな駅をつくっていいのかな。</p>  </div> <p>○交流活動：博多の町の変貌にもとづいた交流活動 博多駅移転に伴い博多の町が変貌した事象をもとに、疑問に思ったことを出し合う場を設ける。博多駅が移転する前と移転した後の航空写真を比較し家や線路に着目することによって、新しい博多駅の土地確保に関する疑問、駅建設の工事に関する疑問を出しやすくする。</p> <p>○次時の学習につながるように、「今日の学習で」の中に学習問題の予想を書かせる。</p>

3. 本時 9 / 10 4年〇組教室

4. 本時目標

- 建設に携わった人々の工夫や努力で博多駅が完成したことをとらえることができる。(知識・理解)
- 博多駅が博多の町の発展に、大きな影響を与えたことについて考えることができる。(思考・判断)

5. 本時指導の考え方

目指す子ども像

わたしは、鉄道会社の人たちが新しい博多駅をつくるためにたくさんくふうやくろうをしたことを知っておどろきました。土地をもっていた人たちをせっとくするのは大変だったろうなと思いました。また、博多駅ができたおかげで、さらにたくさんの人が電車を利用するようになり、大きな道もでき、ビルも建ったということも分かりました。町が発てんしていったのは、博多駅をつくった人々のおかげなんだなと思いました。

本時仮説

鉄道会社の人々が駅の完成にあたってたくさん苦勞をしたことや、駅の建設が町の発展にどのような影響を与えたか考えることができるようにするために、

- ①新駅建設に携わる人々の苦勞がとらえられる交流活動
- ②町の発展を違った視点からとらえるための資料提示
- ③子どもが事実を確実にとらえるための指導方法工夫改善教員との連携

を行えば、博多駅の建設や道路の整備などによって人が増え、町全体が発展してきたことをとらえられるであろう。

手立て1 新駅建設に携わる人々の工夫や苦勞がとらえられる交流活動の場の設定

子どもが、博多駅建設にあたって、建設に携わる人々がどのような苦勞を乗り越えてきたのかとらえられるようにするために、しっかりと事実を認識できるようにしたい。そのために、まずは「土地の確保の難しさ」と「浸水による工事の苦勞」の2つの事実をそれぞれ発表させ、互いの発表内容について聞き合う活動を行う。その後、発表内容について分からないことがあれば、質問する時間を設けるようにする。子どもたちが事実をきちんととらえてこそ、後の活動で町の発展が駅の移転によるものであることを理解することにつながると考える。

手立て2 町の発展を、「駅周辺の開発」という違った視点からとらえるための資料提示

子どもが、駅の完成により地域が発展したことをとらえられるよう、次のような資料提示を行う。

- ①駅の利用者が増えたことが分かるグラフ
- ②ビルが建ち、会社や店が増えたことが分かる写真




これらの事実から、駅の建設に伴って周辺の交通の利便性が向上し、自動車や人の生き来が増え、店ができ、町全体が発展していった経緯をとらえることにつなげられる。提示する資料として、①では博多駅の乗降客数のグラフを、②では建設当時の町並みと現在の町並みの写真を提示することで、駅が建設されたことによる町の発展を視覚的にとらえることができるようにする。

手立て3 子どもが事実を確実にとらえるための指導方法工夫改善教員との連携

子どもがきちんと事実をとらえられるよう、少人数指導法工夫改善担当教師と担任が追究の段階からグループに分かれて入り、用語の解説や参考資料の提示などの面で事前の指導にあたるようにする。

また、本時においては、各グループの発表終了後の質問の際に、相手グループへの質問内容を厳選させたり、相手グループから質問されたことに対して効果的に回答できるよう助言したりする。さらに、それぞれがかかわってきたグループの子どもたちの発表内容の不備な点があれば指摘したり、他の子どもへ調べていることを発言するよう促したりしながら指導にあたるようにする。

6. 本時展開

学習の活動と内容	支援
<p>1. 本時のめあてを知る。</p> <div data-bbox="151 271 745 405" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>めあて 博多駅はどのようにしてつくられたのか発表し、学習問題の答えをまとめよう。</p> </div> <p>2. 博多駅ができるまでの人々の取り組みについて調べたことを発表する。</p> <div data-bbox="151 517 745 719" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>土地や家をもっている人たちの反対があり、駅を建てるための土地が手に入りませんでした。しかし人々を粘り強く説得し、土地を手に入れることができました。</p>  </div> <div data-bbox="151 730 745 920" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>博多駅をつくる土地はまわりよりも低く、雨が降ると水があふれてきて、工事が止まったそうです。だから盛り土をして土地を高くする工夫をしたそうです。</p>  </div> <div data-bbox="151 927 745 1088" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>学習問題の答え 鉄道会社の人たちは、土地を手に入れることや水びたしの土地でも盛り土をして工事を進めるなど、たくさんの苦労や工夫があって駅を完成させることができました。</p> </div> <p>3. 資料をもとに、博多駅が建設されたことによる博多の町への影響について考え、学習をまとめる。</p> <p>(1) 駅の建設によって博多の町が変わったところを考え、発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅そのものの機能向上について ・博多の町の発展について <div data-bbox="151 1375 745 1565" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>まとめ 博多駅は、完成までに様々な苦労や工夫があったが、人や会社、店がたくさん集まり、わたしたちの暮らしをより便利にし、さらには博多の町を発展させることにもつながった。</p> </div> <p>4. 今日の学習を振り返り、分かったことと思っただけを「今日の学習で」に書き、発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分かったこと（博多駅建設の苦労） ・自分が思ったこと <div data-bbox="151 1783 745 2069" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>わたしは、鉄道会社の人たちが新しい博多駅をつくるためにたくさんくろうをしたことを知っておどろきました。土地をもっていた人々をせっとくするのは大変だったのだろうと思いました。また、博多駅ができたおかげで、さらにたくさんの人が電車を利用するようになり、大きなビルも建ったということも分かりました。博多の町が発達していったのは、博多駅をつくった人々のおかげなんだなと思いました。</p> </div>	<p>支援</p> <p>○交流活動：建設に伴う人々の苦労をとらえる話し合い</p> <p>子どもが博多駅建設に伴う苦労がとらえられるよう、土地グループにT1、工事グループにT2がつき、必要に応じて質問内容について助言をしたり、質問回答について補足したりする。</p> <p>○内容が効果的に全体へ伝わるようにするために、教材提示装置を使い、自分が調べてきたことを提示しながら発表ができるようにする。</p> <p>○発問：子どもの視点を変える発問</p> <div data-bbox="794 1133 1294 1249" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>博多駅ができて、博多の町はどのように変わったかな？</p>  </div> <p>駅そのものから、周辺の変化へと目を向けさせ、博多の町全体が発展したことをとらえさせるようにする。</p> <p>○資料提示：別の視点から開発をとらえる資料の提示</p> <p>博多駅の建設が博多の町の発展の一基盤となったことを考えるよう、博多駅の乗降客数の変化が分かるグラフや、駅周辺の道や建物の変化がとらえられる写真を提示する。資料をもとに、客数の増加や道路の大きさ、建物の数など、駅の建設がきっかけで都市全体が発展したことをとらえさせる。</p>

7. 板書計画

(2 / 10)

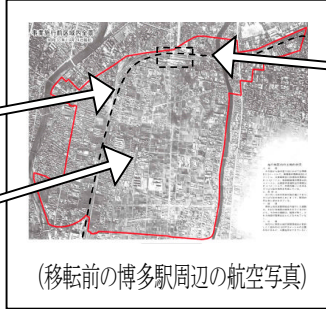
博多の町の発てんにつくした人々

めあて

新しい博多駅がどこにつくられたのかを考え、学習問題をつくろう。

駅の道具の動きより短くするため

・家の上ではなく田畑がある場所にたてたいから



・線路をかえずにたてたいから

(ぎもんに思うこと)

- ・新しく駅になるところに住んでいた人たちはどうなるのだろう。
- ・工事は何年かかったのだろう。
- ・大きなクレーン車がないのに、どうやって完成させたのだろう。

学習問題

新しい博多駅は、どのようにしてつくられたのだろう。

(今日の学習で)

(9 / 10)

博多の町の発てんにつくした人々

めあて 博多駅はどのようにしてつくられたのか発表し、学習問題の答えをまとめよう。

土地グループ

土地や家をもっている人たちの反対があり、駅を建てるための土地が手に入らなかった。しかし人々を粘り強く説得し、少しずつ工事を進めることができた。

工事グループ

博多駅をつくる土地はまわりよりも低く、雨が降ると水があふれてきて、工事が止まった。土がやわらかいことも工事が進まないげんいんになった。

博多駅開業後の乗降客数グラフ

博多駅周辺写真

学習問題の答え

博多駅は、土地の確保や浸水など多くの問題があったが、建設に関係する人々の努力によって完成した。

まとめ

博多駅は、完成までに様々な苦労があったが、わたしたちのくらしをより便利にし、さらには博多の町を発展させることにもつながった。